



Made for ideas.

## LACIE USB KEY: ユーザー マニュアル



ここをクリックすると、本書のオンライン バージョン

にアクセスできます。オンライン ユーザーマニュアルでは、最新の内容、拡張可能な図、さらに簡単なナビゲーション、検索機能をご使用いただけます。



# はじめに

LaCie Key をお買い上げいただき誠にありがとうございます。USB Key は、実用的でかつ楽しく使えることを念頭に設計されています。小さいパッケージの大きなストレージ容量を特徴として、データをコンピュータ間で簡単に持ち運びできます。どこへ行っても、LaCie Key は使いやすく、すべての最新型コンピュータに対応しています。

## LACIE USB KEY ユーザー マニュアル

本ユーザーマニュアルを使用すると、LaCie Key を簡単にインストールできます。問題に遭遇したら、取り付け手順にすべて従っていることを確認し、[ヘルプが必要な場合](#) を参照してください。

## LACIE USB KEY にはソフトウェアおよび WUALA オンライン ストレージが含まれています

LaCie は USB Key エクスペリエンスを向上する補完的なソフトウェア バンドルを提供します。

- **Genie Timeline:** (Windows のみ) この直感的なバックアップ ソフトウェアを使用して、最も重要なファイルの損失を回避します。Genie Timeline には選択バックアップと自動バックアップ オプションがあります。
- **Intego Backup Assistant:** (Mac OS X のみ) この直感的なバックアップ ソフトウェアを使用して、最も重要なファイルの損失を回避します。Intego Backup Assistant には選択バックアップと自動バックアップ オプションがあります。
- **LaCie PC/Mac Lock:** LaCie Key を使用して、コンピュータを安全に保護します。LaCie PC/Mac Lock により、USB Key をコンピュータに接続するたびに、PC または Mac にアクセスできます。USB Key を取り外して切断するときには、コンピュータは自動的にロックされ、不正アクセスを防止します。
- **LaCie Private-Public:** 自分にだけ表示されるボリュームを作成します。LaCie Private-Public のミリタリーグレードの 256-AES 暗号化を使用して、最も重要なデータが盗み見されないように保管することができます。
- **Wuala (4 GB):** LaCie USB Key は、LaCie の安全なオンライン ストレージ サービスである Wuala 上に 4 GB のクラウド ストレージを提供することで付加価値を提供します。<http://www.wuala.com/lacie> にある簡単な指示に従い、一意のコードを入力すると、4 GB のクラウド ストレージを利用できます。
- **Wuala (1 GB = 1 GB):** LaCie USB Key は、LaCie の安全なオンライン ストレージ サービスである Wuala を提供することで付加価値を提供します。<http://www.wuala.com/lacie> にある簡単な指示に従い、一意のコードを入力すると、デバイスと同じ容量のクラウド ストレージを利用できます。

LaCie USB Key に含まれるソフトウェアを確認するには、デバイス名のリンクをクリックしてください。

CooKey、CurrenKey、FastKey、Galet、iamaKey



^ | | | | |



|

	CooKey	CurrenKey	FastKey	Galet	iamaKey
<b>Genie Timeline</b>	✓				
<b>Intego Backup Assistant</b>	✓				
<b>LaCie PC/Mac Lock</b>	✓				
<b>LaCie Private-Public</b>	✓		✓	✓	✓
<b>Wuala (4 GB)</b>		✓	✓	✓	
<b>Wuala (1 GB = 1 GB)</b>	✓				✓

LabelKey、MosKeyto、Silver CooKey、WriteCard、XtremKey

	LabelKey	MosKeyto	Silver CooKey	WriteCard	XtremKey
<b>Genie Timeline</b>		✓			
<b>Intego Backup Assistant</b>		✓			
<b>LaCie PC/Mac Lock</b>					
<b>LaCie Private-Public</b>	✓	✓	✓		
<b>Wuala (4 GB)</b>			✓	✓	✓
<b>Wuala (1 GB = 1 GB)</b>	✓	✓			

## ソフトウェアのインストールと使用方法

LaCie USB Key に付属しているソフトウェアの使用方法については、次のリンクをクリックしてください。

- [Intego Backup Assistant](#)
- [LaCie PC/Mac Lock](#)
- [LaCie Private-Public](#)
- [Wuala 4 GB](#)
- [Wuala 1 GB = 1 GB](#)

## 最小システム要件

- USB ポート装備のコンピュータ
- Windows : 最新バージョンの Windows XP、Vista、または 7
- Mac : 最新バージョンの OS X 10.5、10.6、10.7 のいずれか (LaCie ソフトウェアおよび Mac OS X 10.7 については、[LaCie ソフトウェアの Mac OS X Lion との互換性](#) を参照)
- 最小ディスク空き容量: 600 MB 推奨
- Wuala オンライン ストレージ用高速インターネット

### USB 速度に関する技術的な注意事項:

**USB 3.0:** 高速データ転送速度を利用するには、LaCie USB 3.0 Key を互換性のある USB 3.0 ポートに接続する必要があります。USB 2.0 ポートに接続している場合、LaCie USB 3.0 Key は USB 2.0 の速度でデータ転送を実行します。

**USB 2.0:** Hi-Speed 転送速度の場合、LaCie USB 2.0 Key を USB 2.0 ポートに接続してください。LaCie USB 2.0 Key を使用すると、USB 3.0 ポートに接続している場合でも、転送速度は USB 2.0 の速度に制限されることに注意してください。USB 2.0 Key を USB 1.1 またはレガシー ポートに接続できますが、転送速度は USB 1.1 またはレガシーの速度に従います。

**ご注意:** 日本市場でのLaCie商品販売はエレコム株式会社が行っております。 LaCie製品は海外でも幅広く販売されており、LaCie社が管理・運営するグローバル サイト、Webリンク先の情報、商品、ソフトウェア、サービス等は、日本市場でお取り扱いの無い、またはサポート対象外のものも含まれます。あらかじめご了承ください。

# インタフェース

## HI-SPEED USB 2.0



### USB 2.0 キー接続

2000年のリリース以降、USB 2.0 は、ハード ドライブ、CD/DVD ドライブ、およびデジタル カメラなど、電子装置、およびコンピュータ周辺機器のサポートに必要な帯域幅を提供しています。データ転送速度は、最大 480 Mb/s に達します。

USB 2.0 標準では、Hi-Speed の転送速度に達するためには、ネイティブ USB 2.0 ケーブルとコネクタが必要です。USB 2.0 ケーブルとコネクタは USB 1.1 インタフェースとの互換性を持ちます。USB 1.1 は、スピードの大幅に遅い旧式の USB シリアル規格です。1998 年に発表された USB 1.1 の最大転送速度は 12 Mb/s です。

## USB 2.0 デバイスの USB 3.0 または USB 1.1/レガシー インタフェースへの接続

LaCie USB 2.0 Key は、USB 2.0 インタフェースと併用するように設計されています。ただし、USB 2.0 キーは、その他の USB シリアル インタフェースにも対応しています。

**USB 3.0 ポート。** USB 2.0 デバイスを USB 3.0 ポートに接続して、データへのアクセスやコピーができます。ただし、その場合のファイル転送速度は、USB 2.0 の最大速度を上回りません。

**USB 1.1 またはレガシー ポート。** USB 2.0 デバイスを USB 1.1 またはレガシー ポートに接続して、データへのアクセスやコピーができます。ただし、その場合のファイル転送速度は、USB 1.1 またはレガシーの速度に制限されます。

## SUPER SPEED USB 3.0



### USB 3.0 キー接続

SuperSpeed USB 3.0 は、USB 規格の最新バージョンであり、さらに広い帯域幅とさらに優れた電力経済性を提供します。

USB 3.0 は、1 秒につき最大 5 ギガビット (Gb/s) の転送速度を達成できます。データの読み書きに優れた性能を備えるため、USB 3.0 ではその旧規格である USB 2.0 と比べて論理的に 10 倍の速度を実現できます。新テクノロジーを導入しやすいよう、USB 3.0 のポータブル キー ドライブと USB 3.0 ケーブルは、下位互換性を備えています。これらをコンピュータの USB 2.0 ポートに接続することが可能です。転送速度はコンピュータの USB 接

続タイプの速度によって制限されます。

# LACIE USB KEY のコンピュータへの接続

LaCie USB Key は、簡単なプラグ アンド プレイのストレージ デバイスです。お使いのコンピュータで USB ポートを探し、LaCie Key を取り付けます。

ほとんどの LaCie Key は、1 つのフル パーティションとして提供されます。LaCie Private-Public を使用して、パスワードで保護された、**LA-PRIVATE** という名の 2 番目のボリュームをフォーマットするオプションがあります。LA-PRIVATE パーティションは AES 256 暗号化を使用して、最も重要なデータを安全に保存します。LaCie Private-Public をお持ちでない場合は、[Private-Public](#) からダウンロードできます。

## WINDOWS をご使用の方

USB キー ボリュームは、**マイ コンピュータ** (Windows XP) / **コンピュータ** (Windows Vista/7) に表示されます。LaCie Key でデータの保存を始めるには、ファイルをボリュームにコピー & 貼り付けをするか、ドラッグ & ドロップを行います。

## MAC

USB キー ボリュームがデスクトップに表示されます。Key でデータの保存を始めるには、ファイルをボリュームにコピー & 貼り付けをするか、ドラッグ & ドロップを行います。

## LACIE KEY の安全なアンマウント

コンピュータから LaCie Key を取り外す場合は、お使いのオペレーティング システムの要件に従ってください。Windows と Mac の双方では、データ損失のリスクやシステム操作を妨げるリスクのない、ストレージ機器を取り出す簡単な方法を提供しています。詳しくは、[LaCie Key のアンマウント](#) を参照してください。

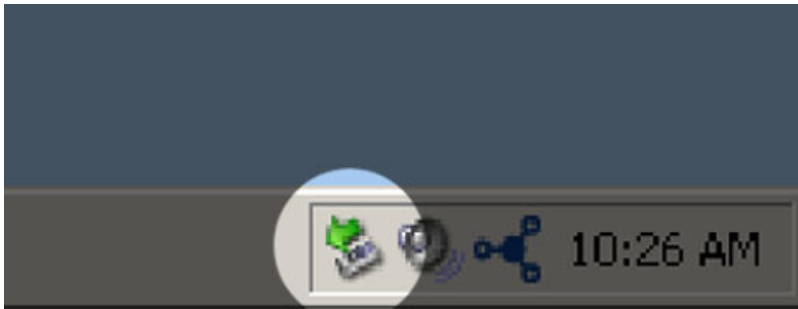


# LACIE KEY のアンマウント

USB、FireWire、Thunderbolt、および eSATA 外付けデバイスは「プラグ アンド プレイ」接続機能を装備しているため、コンピュータの実行中にメモリ・ストレージデバイスを接続したり、取り外すことができます。ただし、故障を防ぐため、LaCie メモリ・ストレージデバイスを取り外すときにはこれらの手順に従うようにしてください。

## WINDOWS XP をご使用の方

画面右下にあるシステムトレイから、[ハードウェアの安全な取り外し] アイコン(ハードウェアの上に小さい緑色の矢印が描かれたイメージ) をクリックします。[取り外し] アイコンで管理されるデバイスを一覧表示した「...を安全に取り外します」というメッセージが表示されます。このメッセージが表示されたら LaCie メモリ・ストレージデバイスをクリックします。



ここで、「ハードウェアを安全に取り外すことができます」、またはこれに類似したメッセージが表示されます。これで、デバイスを安全に取り外すことができます。

## WINDOWS VISTA または WINDOWS 7 をご使用の方

画面右下にあるシステムトレイから、[取り外し] アイコン(ハードウェアの上に小さい緑色の矢印が描かれたイメージ) をクリックします。



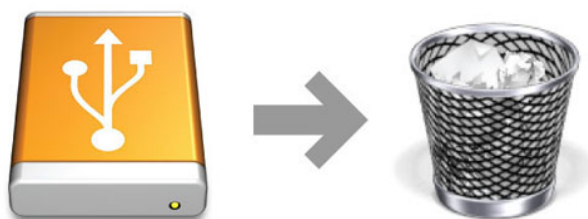
安全にマウントを解除できるデバイスについての詳細を知らせるメッセージが表示されます。

マウントを解除するデバイスで **[取り外し]** を選択します。デバイスを安全に取り外せることを知らせるメッセージが表示されます。



## MAC をご使用の方

メモリ・ストレージデバイス アイコンをごみ箱にドラッグします。(以下の図は一般的な USB デバイス アイコンです。メモリ・ストレージデバイスは、その形をしたアイコンで表される場合があります)。



デスクトップからアイコンが消えたら、メモリ・ストレージデバイスを取り外せます。

# LACIE USB KEY のフォーマット

[ディスクの管理] (Windows)または[ディスク ユーティリティ] (Mac) を使用し、LaCie USB Key をフォーマットおよびパーティションすることもできます。ストレージ デバイスをフォーマットするとすべてのデータが削除されるため、ご注意ください。したがって LaCie は、LaCie USB Key に保存されたデータをすべてコピーしてから、新しいパーティションを作成することを強く推奨します。USB Key に同梱されている LaCie ソフトウェア ユーティリティを忘れずにコピーしてください。

**重要な情報:** LaCie ストレージ デバイスのフォーマットおよびパーティションを行うと、既存のボリュームに保存されているすべてのデータが削除されます。LaCie は、すべてのデータをコピーしてから、フォーマット ユーティリティを使用することを強く推奨します。

## フォーマットおよびパーティション (オプション)

このセクションをよく読んでから、LaCie ストレージ デバイスのフォーマットおよびパーティションを行ってください。

## ファイル システム フォーマットについて

### Windows をご使用の方

**FAT 32:** FAT とは、File Allocation Table の頭文字を取ったもので、DOS プログラミングの開始当初より使用されてきたものです。元来 FAT は 16 ビットのみでしたが、Windows 95 の Second Release で 32 ビットにアップグレードされ、そのため名前が FAT 32 となりました。理論上では、FAT 32 のボリューム サイズは、1MB 未満から 2TB まで可能とされています。

これは Windows 98 および Windows Me のネイティブ ファイル システムで、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、および Windows 7 でサポートされています。Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、および Windows 7 で FAT 32 を使用する場合、最大ボリューム サイズは (ディスク マネージャなどの Windows パーティション ユーティリティにより) 32GB に制限され、また個々のファイルのサイズは 4GB に制限されます。

**NTFS:** これは、New Technology File System の頭文字を取ったもので、Windows NT、2000、XP、Vista、および 7 のネイティブのファイル システムです。NTFS は、FAT 32 で利用できない機能をいくつか提供します。ファイル圧縮、暗号化、アクセス許可、監査、およびドライブのミラーリングなどがその機能です。NTFS でサポートされる最小ボリューム サイズは 10MB で、MBR フォーマットで初期化される場合は最大ボリューム サイズは 2 TB です。最新の GPT フォーマットは、ファイルやパーティションのサイズを制限しません。NTFS で作成されたボリュームは、Windows NT、2000、XP、Vista、7 でネイティブ形式での読み取り/書き込みが可能です。以前のバージョンの Windows、および Mac OS X 10.5 以降は、サードパーティ ドライバを使用して NTFS パーティションの読み取りおよび書き込みができます。

NTFS と FAT 32 を比較した以下の表を参照してください。

## Windows ファイルシステム フォーマット

### 次の場合は NTFS を使用します。

ストレージ デバイスを Windows XP、Vista、および 7 でのみ使用する場合。FAT 32 に比べ、高いパフォーマンスを得られます。このファイル システムは、Mac OS 10.3 以降の読み取り専用モードに対応しています。

### 次の場合は FAT32 を使用します:

ストレージ デバイスを Windows と Mac のコンピュータの両方で使用する場合。最大の単一のファイル サイズは 4GB に制限されています。

## Mac をご使用の方

個別のファイル システム フォーマットでストレージ デバイスを再フォーマット、またはパーティションすることで、ストレージ デバイスをカスタマイズできます。ストレージ デバイスを 1 つの Mac OS 拡張ボリュームとしてフォーマットおよびパーティションすると、Mac OS 環境で最適なパフォーマンスを得ることができます。

**Mac OS 拡張 (HFS+):** Mac OS 拡張は、Mac OS X が使用するファイル システムです。HFS+ は、ハード ディスク スペースをより効率的に使うことで、旧式の HFS ファイル システムを最適化したものです。HFS+ を使用すれば、ブロック サイズの制限がなくなります。

**MS-DOS ファイル システム (FAT 32):** 一般に FAT 32 として知られる Microsoft ファイル システムです。LaCie ストレージ デバイスを Mac と Windows コンピュータ間で共有する場合に FAT 32 を使用します。

HFS+ と FAT 32 (MS-DOS) の 2 つを比較するには、以下の表を参照してください。

Mac ファイル システム フォーマット
次の場合は HFS+ を使用します。
ストレージ デバイスを Mac のみで使用する場合。FAT 32 と比較すると高パフォーマンスです。HFS+ は、Windows OS には対応していません。
次の場合は FAT32 を使用します:
ストレージ デバイスを Windows と Mac のコンピュータの両方で使用する場合。最大の単一のファイル サイズは 4GB に制限されています。



## フォーマット手順

以下に説明する手順は、ストレージ デバイスのフォーマットやパーティション設定を行うときに役立ちます。適切なファイル システム フォーマットの選択について詳しくは、「ファイル システム フォーマットについて」を参照してください。

**注意:** フォーマットするとストレージ デバイスから全データが消去されます。LaCie は、ストレージ デバイスの全データをバックアップしてから以下の手順を実行することを強く推奨します。LaCie ストレージ デバイスのフォーマット、パーティション、または使用において失ったデータについては、LaCie は一切責任を負いません。

**重要な情報:** LaCieのパーティションをフォーマットすると、ユーザーマニュアルと付属のソフトウェアを削除します。LaCie のマニュアルおよびソフトウェアを含めたすべてのデータをコピーしてから、ストレージ デバイスをフォーマットしてください。ユーザー マニュアルおよび一部のソフトウェアは、[www.lacie.jp](http://www.lacie.jp) からダウンロードできます。

**注記:** ストレージ デバイスの再フォーマットとパーティションについて詳しくは、オペレーティング システムのマニュアルを参照してください。

## Windows をご使用の方

**2TB を超えるボリュームに関する技術面での注記:** Windows XP 32 ビット - このバージョンの Windows は、2TB を上回るボリュームを認識しません。Windows XP x64、Vista、および 7 - これらのバージョンの Windows のすべては、2TB を上回るボリュームを認識できます。ただし、ディスクを GPT ファイルシステムに変換してから、2TB を超えるパーティションを作成する必要があります。そのためには、Windows [ディスクの管理] へと進み、そのディスクを右クリックします。**[GPT ディスクに変換]**を選択します。ここでは、2TB を超えるパーティションを作成できます。

1. ストレージ デバイスがコンピュータに接続され、マウントされていることを確認してください。
2. **[コンピュータ]** を右クリックし、**[管理]** を選択します。[管理] ウィンドウで、**[ディスクの管理]** を選択します。
3. [ディスクの管理] ウィンドウの中央に表示されるストレージ デバイスの一覧で、LaCie デバイスを探します。
4. デフォルトでは、LaCie ソフトウェア ユーティリティを収録したパーティションがデバイス上に既に作成されています。オペレーティングシステムの指示に従って既存のパーティションをリセットします。
5. 新しいパーティションを作成するには、**[新規シンプル ボリューム]** を選択します。[新規シンプル ボリューム] ウィザードが表示されたら、画面上の指示に従います。

## Mac をご使用の方

1. ストレージ デバイスがコンピュータに接続され、マウントされていることを確認してください。
2. [Finder] メニュー バーの**[移動]** メニューから**[ユーティリティ]** を選択します。
3. [ユーティリティ] フォルダで、**[ディスク ユーティリティ]** をダブルクリックします。

[ディスク ユーティリティ] には**[ディスク、ボリューム、またはイメージを選択してください]**というメッセージが表示されます。接続したすべてのストレージ デバイス、パーティション、またはディスク イメージがこのコラムに表示されます。このコラムに表示されたストレージ デバイスは、複数回リストアップされている場合があります。一番上の名前は、物理デバイスのメーカーの名前であり、フォーマット済みの容量についての情報が含まれています。

4. 左側の列でハード ドライブを選択します。
5. **[消去]** タブをクリックします。
6. ドロップダウン ウィンドウからフォーマットを選択します。ファイル フォーマットの選択について詳しくは、「ファイル システム フォーマットについて」を参照してください。
7. ボリュームに名前をつけます。
8. **[消去...]** をクリックし、ポップアップ ウィンドウで選択を確定します。



## ヘルプが必要な場合

エレコム株式会社は、日本市場向けのLaCie製品を販売しています。本製品のテクニカルサポートおよび保証期間内の無償修理は、エレコムグループが対応いたします。

### テクニカルサポートへお問い合わせになる前に

1. このマニュアルをよくお読みになり、「トラブルシューティング」を再度ご確認ください。
2. 問題点を明確にしてください。可能であればCPU上の外付けデバイスを本製品だけにして、全てのケーブルが正しくしっかりと取り付けられていることを確認してください。

「トラブルシューティング」のチェックリストに全て目を通し、問題が該当しないかを確認願います。それでも本ドライブが正常に動作しない場合は、下記のURLより窓口をご確認ください。

ラシー テクニカルサポートセンター [www.lacie.jp/support/index.html](http://www.lacie.jp/support/index.html)

情報	確認箇所
1. LaCie ハード ディスクのシリアル番号	デバイス背面のシール、または納品時の梱包箱にあります。
2. Macintosh/PC の機種	Mac をご使用の方：メニューバーの Apple アイコンをクリックし、[この Mac について] を選択します。 Windows をご使用の方：[マイ コンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] > [全般] を選択します。
3. オペレーティング システムのバージョン番号	
4. プロセッサの速度	
5. コンピュータ メモリ	
6. コンピュータにインストールされている内蔵および外付け周辺機器のメーカー名とモデル名	Mac をご使用の方：Finderメニューバーのアップル アイコンをクリックし、[この Mac について] を選択します。[詳しい情報...] を選択します。Apple システムプロファイラが起動され、内蔵および外付け周辺機器がリストアップされます。 Windows をご使用の方：[マイ コンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] > [ハードウェア]

## トラブルシューティングのトピック

注記: 製品の問題解決にもっとも便利なインタラクティブトラブルシューティングを [www.lacie.jp/](http://www.lacie.jp/) でご利用いただけます。製品を選択した後、「トラブルシューティング」のタブをクリックしてください。

### 全ユーザー

#### 問題: ファイル転送速度が遅い。

質問: 他の USB デバイスが同じポートまたはハブに接続されていませんか。

A: 他の USB デバイスをすべて取り外し、パフォーマンスが改善されるかどうかを確認してください。

---

質問: USB 2.0 Key がレガシー USB コンピュータ ポートまたはハブに接続されていませんか。

A: USB 2.0 Key がレガシーの USB ポートまたは USB ハブに接続されていれば、通常の状況といえます。Hi-Speed USB 2.0 デバイスは、USB 2.0 ポートまたはハブに直接接続されている場合のみ、USB 2.0 のパフォーマンスレベルで動作します。これ以外の場合、USB 2.0 デバイスは低速のレガシー USB の転送速度で動作します。USB 2.0 PCI Express Card (デスクトップ コンピュータ用) または ExpressCard 34 (ラップトップ用) をご購入いただき、USB 2.0 の転送速度を実現することをご検討ください。

---

質問: USB 2.0 デバイスはコンピュータの Hi-Speed USB 2.0 ポートに接続されていますか。

A: ホスト バス アダプタとデバイスの両方に Hi-Speed USB 2.0 ドライバが正しくインストールされているかどうかを確認してください。不確かな場合は、ドライバをアンインストールして、再度インストールしてください。

---

質問: USB 2.0 key が、SuperSpeed USB 3.0 ポートに接続されていますか。

A: LaCie USB 2.0 key は USB 3.0 インタフェースに接続可能ですが、転送速度は引き続き USB 2.0 の速度となります。このキーは、USB 2.0 デバイスであるために、SuperSpeed USB 3.0 の転送速度は達成できません。

---

質問: USB 3.0 key が USB 2.0 またはレガシー USB コンピュータ ポートまたはハブに接続されていませんか。

A: USB 3.0 key が USB 2.0 またはレガシーの USB ポートまたは USB ハブに接続されていれば、通常の状況といえます。SuperSpeed USB 3.0 デバイスは USB 3.0 ポートまたはハブに直接接続された場合のみ、USB 3.0 のパフォーマンスレベルで動作します。これ以外の場合、USB 3.0 デバイスは USB 2.0 またはレガシー USB の転送速度で動作します。USB 3.0 PCI Express Card (デスクトップ コンピュータ用) または ExpressCard 34 (ラップトップ用) をご購入いただき、USB 3.0 の転送速度を実現することをご検討ください。

---

質問: USB 3.0 デバイスは、コンピュータの SuperSpeed USB 3.0 ポートに接続されていますか。

A: ホスト バス アダプタとデバイスの両方の SuperSpeed USB 3.0 ドライバが正しくインストールされているかどうかを確認してください。不確かな場合は、ドライバをアンインストールして、再度インストールしてください。

---

## 問題: ファイル転送のエラーメッセージ。

質問: FAT 32 ボリュームへのコピー中、"Error -50" というメッセージが表示されましたか？

A: 文字によっては、FAT 32 のボリュームにコピーされるフォルダ名およびファイル名に含めることができないものがあります。含めることができない文字には次のようなものがありますが、これに限定されるわけではありません。

? < > / \ :

ファイルとフォルダを調べ、このような文字が使われていないことを確認してください。対応していない文字がファイル名に含まれている場合は、文字を変更してからファイル転送を再開してください。

---

質問: コンピュータでスリープモードが終了した直後に、デバイスが取り外されたことを伝えるエラーメッセージが表示されましたか。

A: このメッセージは無視していただいて結構です。

---

## Windows XP、Vista、および 7 をご使用の方

### 問題: ストレージ デバイスのアイコンが [マイ コンピュータ] / [コンピュータ] に表示されない。

質問: USB デバイスはコンピュータの USB ポートにしっかり取り付けられていますか？

A: デバイスとお使いのコンピュータ間の USB 接続を確認し、適切に配置されていることを確かめてください。また、デバイスを取り外し、10 秒経ってから再度接続してみてください。それでもストレージ デバイスが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。

---

質問: ストレージ デバイスが [デバイス マネージャ] に一覧表示されていますか。

A: すべての LaCie デバイスは、少なくとも [デバイス マネージャ] の 1 箇所に表示されます。

[デバイス マネージャ] にアクセスするには、メニューで **[Start (スタート)]** をクリックし、**[Run (実行)]** を選択します。Windows Vista および Windows 7 では、キーボードで [Windows ボタン] および [R] を押します。

次のコマンドを入力します: **devmgmt.msc**

**OK** をクリックすると、[デバイス マネージャ] プログラムが開きます。トラブルシューティングについては、**ディスク ドライブ** のセクションを参照してください。左側の + をクリックすることが必要な場合があります。

ストレージ デバイスを見つける場所が不明である場合、または存在するかどうか不明な場合、デバイスを取り外してから再度接続します。変更される項目が、LaCie ストレージ デバイスとなっています。

---

質問: お使いのデバイスは、[マイ コンピュータ/コンピュータ] で使用できるようになっていますか。

A: 使用できるようになっていない場合、上記の物理的トラブルシューティングのトピックに進んでください。

---

質問: 変わったアイコンの横にストレージ デバイスが一覧表示されていますか。

A: Windows デバイス マネージャでは、アクセサリの故障について情報を提供できます。正確な原因や解決策は表示しませんが、ほとんどの問題のトラブルシューティングを支援できます。

問題のあるデバイスは、変わったアイコンによって識別できる場合があります。デバイスのタイプに基づく通常のアイコンの代わりに、感嘆符、疑問符、X などの記号になります。

このアイコンを右クリックし、**[Properties (プロパティ)]** を選択します。**【一般】** タブは、デバイスが動作していない原因を表示します。

問題が解決しない場合は、ハードウェアの欠陥などの問題があるかもしれません。トラブルシューティングの解決方法を試してみても解決しない場合は、[LaCie Support](#)にお問い合わせください。

---

## Mac OS X をご使用の方

### 問題: ストレージ デバイスのアイコンがデスクトップに表示されない。

質問: USB デバイスはコンピュータの USB ポートにしっかり取り付けられていますか？

A: デバイスとお使いのコンピュータ間の USB 接続を確認し、適切に配置されていることを確かめてください。また、デバイスを取り外し、10 秒経ってから再度接続してみてください。それでもストレージ デバイスが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。

---

質問: ファインダは、デスクトップ上でストレージ デバイスを表示しないように設定されていますか。

A: ファインダで、プルダウン **【ファインダ > 環境設定 > 一般タブ > これらのアイテムをデスクトップに表示】** を選択します。 **外部ディスク** が選択されていることを確認します。選択されていない場合、チェック ボックスをクリックし、ストレージ デバイスがデスクトップ上でマウントされているかどうかを確認します。すでに選択されている場合は、次のトピックに進みます。

---

質問: お使いのデバイスは、オペレーティングシステムで使えるようになっていますか。

A: **【ディスク ユーティリティ】** (プルダウン メニュー **【移動 > ユーティリティ > ディスク ユーティリティ】**) を開きます。ストレージ デバイスが左側の列に一覧表示されている場合、そのストレージ デバイスをクリックします。アイコンの一番上の行の **【マウント】** オプションが有効であるかどうかを確認します。有効である場合、そのオプションをクリックします。ストレージ デバイスのマウントの問題が引き続き発生する場合、または **【マウント】** オプションが使用できない場合、ストレージ デバイスのフォーマットが必要な可能性があります。 [LaCie USB Key のフォーマット](#) を参照してください。

---

質問: お使いのコンピュータの構成は、このストレージ デバイスを使用するための最小システム要件を満たしていますか。

A: 製品のパッケージをご覧くださいか、または製品サポート ウェブ ページ [LaCie Support](#) をご覧ください、最小システム要件をご確認ください。

---

質問: インタフェースとオペレーティングシステムに適した手順でインストールを行いましたか。

A: [LaCie USB Key のコンピュータへの接続](#)でインストール手順を再度確認してください。ご使用の構成 (USB インタフェース、オペレーティング システムなど) に適用するすべての手順にしたがっていることを確認します。

問題が解決しない場合は、ハードウェアの欠陥などの問題があるかもしれません。トラブルシューティングの解決方法を試してみても解決しない場合は、[LaCie Support](#)にお問い合わせください。

---

# 注意

注意: メーカーからの承認を受けずに本機器に変更または修正を加えた場合、ユーザーは本機器を操作する権利を失うことがあります。

**重要な情報:** 本製品の使用中に生じたデータの損失、改造、破壊は、お客様ご自身の責任であり、いかなる場合であっても LaCie はそのデータの回復または修復について責任を負いません。ファイルの損失を避ける手段の 1 つとして、データのコピーを 2 部お取りいただくことを強くお勧めします。たとえば、データのコピーを外付けストレージ デバイスに 1 本、もう 1 本をコンピュータ内のハード ディスクや別の外付けストレージ デバイス、またはリムーバブル ストレージ メディアなどで取っておきます。バックアップについて詳しくは、当社の Web サイトをご覧ください。

**重要な情報:** 1TB (テラバイト) は 1,000GB です。1 GB は 1,000MB です。1MB は 1,000,000 バイトです。利用可能なストレージ容量は、動作環境によって異なります (通常は、1 TB につき最大 10% 減少)。

## 健康および安全上の注意

- 本デバイスの保守は、有資格者のみが行うようになっています。
- デバイスの設定にあたっては、本ユーザー マニュアルを十分に読み、正しい手順に従ってください。
- ストレージ デバイスを開けたり、分解または改造しないでください。感電、火災、ショート、有害な放出などの危険を避けるために、本製品に金属物を挿入しないでください。ストレージ デバイスには、お客様ご自身で修理可能な部品は一切含まれていません。故障が起きたと思われる場合は、資格を有する LaCie テクニカル サポート スタッフに点検をご依頼ください。
- 本製品を雨にさらしたり、水の近く、または湿気の多い場所、濡れた状態で使用しないでください。本製品の上には、中に液体の入ったものを置かないでください。こぼした場合に、装置の開口部分から液体が中に入る恐れがあります。これにより、感電、ショート、火災、けがなどの危険性が高まります。

## 一般的な使用上の注意

- デバイスは、温度 5°C ~ 30°C、動作湿度 10 ~ 80% (結露なし)、保管湿度 5 ~ 90% (結露なし) の範囲内で使用し、その範囲外の温度や湿度には晒さないでください。この範囲外の温度に晒すと、デバイスが損傷したり、ケースが変形することがあります。また、LaCie ストレージ デバイスを熱源の近くに置いたり、直射日光や間接太陽光に当てないでください。間接太陽光には、窓越しの日光も含まれますが、これに限定されるわけではありません。極端に低温の場所に置くと、本製品が損傷する恐れがあります。
- LaCie デバイスをテレビ、ラジオ、スピーカーなど他の電気器具の近くで使用しないでください。そのような器具の近くで使用すると干渉を起こし、他の製品の動作に悪影響を及ぼします。
- LaCie デバイスをコンピュータのディスプレイ、テレビ、スピーカーなど、磁気干渉を起こすものの近くに置かないでください。磁気干渉により、LaCie デバイスの動作や機能の安定性に影響が及ぶことがあります。
- 本製品に過度の負荷をかけないでください。問題に気づいた場合は、本書の「トラブルシューティング」を参照

してください。

- LaCie デバイスの使用または保管にあたっては、埃の多い場所を避けてください。デバイス内に埃が蓄積すると、損傷または故障の原因となります。
- LaCie デバイス の外部のクリーニングを行う場合は、ベンジン、塗料用シンナー、洗剤、またはその他の化学製品を使用しないでください。これらの化学製品により、ケースが変形したり褪色することがあります。清掃する場合は、柔らかい乾いた布でデバイスを拭いてください。

# 保証について

エレコム株式会社は、日本市場向けのLaCie製品を販売しています。本製品のテクニカルサポートおよび保証期間内の無償修理は、エレコムグループが対応いたします。

## 保証内容

- 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます）内に適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または同等製品への交換をいたします。

## 無償保証範囲

- 以下の場合には、保証対象外となります。
  1. 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
  2. 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、または本製品のご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示いただけない場合。
  3. 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
  4. 弊社及び弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による本製品の改造、分解、修理がおこなわれている場合。
  5. 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
  6. 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
  7. 本製品をご購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
  8. 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
  9. その他、無償修理または交換が認められない合理的な事由が発見された場合。
  10. 本製品を日本国外でご購入された場合。

## 修理

- 修理のご依頼は、保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 修理・もしくは同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 有償、無償にかかわらず修理等により交換された本製品またはその部品等は返却いたしかねます。
- 記憶メディア・ストレージ製品において、弊社修理センターにてドライブ交換、製品交換を実施した際には、データの保全是行わず全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
- 故障とは、本製品が本製品の仕様に定める通りに機能しないことを指します。外観損傷（本製品の傷や破損）については保証対象外となりますので、外観損傷に対する修理・修繕は行いません。



## 免責事項

- 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行及び不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償・復旧等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

## 有効範囲

- 保証書は、日本国内においてのみ有効です。保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。また、海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。日本国外ではその国の法律・規制により使用ができない、もしくは罰せられることがあります。弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。

**重要な情報:** 保証に関するご不明点は、弊社テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください  
サポートURL  
[www.lacie.jp/support/index.html](http://www.lacie.jp/support/index.html)

# 法律関係の情報

## 著作権

Copyright © 2015 LaCie. All rights reserved. 電子、機械、コピー、記録など、様式や手段の如何を問わず、本書のいかなる部分も当社の書面による事前の承諾なしで複製、読み出しシステムでの保存、伝送を行ってはなりません。

## 変更について

本書に記載されている情報は参考のみとして提供され、予告なく変更されることがあります。本書の作成にあたっては正確さを期していますが、本書に掲載された情報の誤謬または省略に起因する、あるいは本書に記載する情報を利用した結果により生じる損害に対して、当社は一切の責任を負いません。当社は、無条件で製品の設計または製品マニュアルの変更や改訂を予告なく実施する権利を有します。

## 米国連邦通信委員会 (FCC) の電波障害についての声明文

本装置は、FCC 規制のパート 15 に準拠したクラス B デジタルデバイスの制限値に適合していることを、試験により確認されています。これらの規制は、一般家庭で取り付けた場合に、有害な障害に対する適宜な保護を提供するために定められています。本装置は無線周波数を発生および使用し、また放射する可能性があるため、指示通りに設置および使用されていない場合は、無線通信に有害な妨害をもたらす恐れがあります。ただし、特定の設置で妨害が生じないという保証はありません。本装置がラジオ、テレビの受信に有害な干渉を及ぼし、その原因が本装置の電源のオン/オフによるものであると判断した場合、次に記す処置により、その干渉の是を試みることをお勧めします。

1. 受信アンテナの向き、または位置を変える。
2. 本装置と受信機の距離を離す。
3. 受信機が接続されているものとは異なる別系統のコンセントに、本装置を接続する。
4. 販売代理店または経験豊かなラジオ / テレビ技術者に相談する。

FCC についての注意：製品の適合を管轄する団体による明示的な承認を受けずに変更または修正を加えた場合、ユーザーは本装置を操作する権利を失うことがあります。

本機器は、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に基づきます。(1) 本機器は有害な電波障害の原因となってはならない。(2) 本機器は誤動作の原因となる妨害を含め、受信する妨害を許容しなければならない。

**重要な情報：FCC の被爆についての声明文：**本装置は、無管理の環境に対する FCC の被爆限度に準拠しています。本装置は、放射物と人体の間に最低 20 cm の距離をおいて設置・操作してください。

このトランスミッターを他のアンテナやトランスミッターと同じ場所に置いたり、併用動作を行ってはなりません。一部特定のチャンネルおよび/または動作周波数帯を使用できるかどうかは国によって異なり、出荷先に合うように工場ではファームウェアにプログラミングされています。エンドユーザーは、ファームウェアの設定にアクセスできません。

## WEEE



本製品または梱包箱に示されたこの記号は、本製品を他の家庭廃棄物と一緒に廃棄してはならないことを意味します。電気・電子製品廃棄物のリサイクルを行う所定回収場所に該当機器を持ち込んで処分することは、ユーザーの責任とします。他のゴミと分別して機器廃棄物の回収や再利用を行うことで、自然資源の保護に役立ち、人々の健康や環境を保護するような形でリサイクルできるようになります。機器廃棄物をリサイクルする際の回収場所に関する詳細は、お住まいの地方自治体の家庭廃棄物担当部署または本製品を購入された販売店へお問い合わせください。

## 商標

Apple、Mac および Macintosh は、Apple Inc. の登録商標です。Microsoft、Windows XP、Windows Vista および Windows 7 は、Microsoft Corporation の登録商標です。本書に記載されているその他の商標は、関連各社に帰属します。

## ライセンスおよび無料のソフトウェア

LaCie 製品は、GPL、AFL、Apache、Apple、BSD、GNU LGPL、MIT、OpenLDAP、OpenSSL、PHP、Python、および Creative Common のライセンスが供与された、著作権のあるソフトウェアを付属して出荷しています。また、以下の LaCie Web サイトからソースコードがダウンロード可能な無料ソフトウェアも配布しています。

[www.lacie.com/jp/support/](http://www.lacie.com/jp/support/)

TrueCrypt に基づき、<http://www.truecrypt.org/> から無料で利用できます。

本ソフトウェアは一部、以下の担当者による製作に基づいています。Paul Le Roux、Bruce Schneier、John Kelsey、Doug Whiting、David Wagner、Chris Hall、Niels Ferguson、Lars Knudsen、Ross Anderson、Eli Biham、Joan Daemen、Vincent Rijmen、Phillip Rogaway、Hans Dobbertin、Antoon Bosselaers、Bart Preneel、Paulo Barreto、Brian Gladman、Wei Dai、Peter Gutmann、およびその他の方々。

本ソフトウェアの一部:

Copyright © 2003-2009 TrueCrypt Developers Association. All Rights Reserved.

Copyright © 1998-2000 Paul Le Roux. All Rights Reserved.

Copyright © 1998-2008 Brian Gladman. All Rights Reserved.

本ソフトウェアは、wxWidgets ライブラリ (copyright © 1998-2009 Julian Smart、Robert Roebing その他) を使用しています。

本ライセンスの記載内容は随時変更される場合があります、ユーザー インタフェースの「クレジット」の見出しの下にある部分に記載されています。

## カナダ適合規定

本クラス B デジタル機器は、カナダ干渉発生機器規定 (Canadian Interference-Causing Equipment Regulations) のすべての要件を満たしています。

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

## 日本適合性宣言

本製品は、VCCI (情報処理装置等電波障害自主規制協議会) の基準に基づく B 種の製品です。この装置をラジオやテレビ受信機に近接して使用すると、無線妨害を引き起こすことがあります。マニュアルにしたがって設置してください。この文は、LaCieのCloudBoxには適用されません。

## CE 認証に関する製造業者の宣言



当社 LaCie は、本製品が以下の欧州規格に準拠していることを明言します。電磁適合性指令 (2004/108/EC); 低電圧指令: 2006/95/EC